

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院（管理型）



労働者健康福祉機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

医療安全について 雑感

副院長 富士原 秀 善

MEセンター設置について

平成21年4月1日付で当院にME（臨床工学機器管理）センターが設置されました。医療安全管理室と密接に連絡をとりながら、当院での臨床工学業務を円滑に行い、院内の医療機器を集中管理し、より安全に効率的に運用することを目的にしています。業務内容は、医療機器の保守管理（生命維持装置等）、透析室業務（血液浄化装置等）、手術室業務（麻酔関連機器、電気メス、鏡視下手術介助等）、病棟における業務（モニタ、人工呼吸器の準備、操作、保守点検）等、そして医療機器の安全管理業務（医療機器安全使用のために研修実施、情報収集・広報、医療ガス）等々、多岐にわたります。高橋臨床工学技士（以下 ME）はじめ、松内、野上、上野 ME 合計4名で、日々、多忙な業務を担当しています。私から見た印象では、「忍者」「魔法使い」「F-1 レースのメカニック」のような感じですが、困った時は、MEさんと呼ぶ！（自分で解決できないときは、助けを求めることに躊躇しない）患者さんに診療行為を直接行っているわけではないですが、現在、病院は、偉大なる陰の存在、臨床工学技士なしでは安全に機能しなくなるといっても過言ではないでしょう。



医療安全における PDCA サイクル

学生時代から現在に至るまで「医療安全管理学」なるものを正式に学ぶ機会はありませんでした。PDCA という言葉、PDCA ; Plan（計画） Do（実施、実行） Check（点検、評価） Act（処置、改善） のことについて、先日、学会で初めて意識して講演を聴きました。医療安全に限らず、例えば、麻酔科では、麻酔計画を立て、実際に麻酔を行い、麻酔後に評価し、さらに次回からどうするか改善策を立てる、といった感じか？いや、人間が日常的に「知恵」として習得している姿がこれなのでは？（お湯が沸いているヤカンには



手を触れないとか) と話しを聞いていました。企業の品質管理等では、このサイクルの繰り返しで良いかもしれませんが、実際の医療現場では、1人の患者さんに対して同じことを何度も行えません。しかし、失敗したことから多くを学ぶようにする姿勢が事故を防ぐことにつながると思います。

コミュニケーション

医療現場に限らず、実は、これが一番重要なのでは？と考えています。この原稿を書いている本日の朝の病棟回診時にもこれを感じました(詳細略)。患者さんとのコミュニケーション、医師-医師間、医師-看護師間、医師-技士間、医師-事務職等、です。まずは、挨拶から。最近気が付いたことですが、やはり相手の名前を覚える、できればフルネームで覚えることでしょうか(いちいちフルネームで呼び合う必要はないですが)。「(そこにいる)看護師さん(の誰か)、〇〇をお願いします」ではなく、「△△(看護師)さん、お願いします」です。私は、手術室で働くことが多いのですが、手術室の看護師さんたちの名前は、全員フルネームで覚えています。手術室がやりがいのある職場となるよう、また患者さんのために、「安全・安心・快適」な場所であることを目指してこれからも頑張っていきたいと思います。

新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献します”



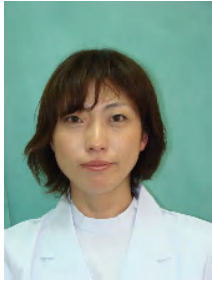
新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 地域の急性期医療を担当する高機能病院として、救急医療を行います。
4. 働く人の健康を守ります。



アレルギー性鼻炎

耳鼻咽喉科部長 朝日香織



アレルギー性鼻炎は、発作的に繰り返す発作性反復性のくしゃみと水性鼻汁（みずばな）、鼻閉（鼻づまり）を主な症状とする疾患です。アレルギーの主な原因物質（抗原）は通年性の症状を起こすダニやほこりと、季節性の症状を起こす種々の花粉です。抗原を吸い込むと発作性にくしゃみ、鼻汁、鼻閉を生じます（即時反応）。また、遅れて鼻の粘膜に集まってきた炎症細胞から放出される化学物質により、さらに鼻閉を生じます（遅発反応）。治療の第一歩は抗原の回避と除去です。さらに治療ガイドラインに従って、症状の重症度に合わせ、抗アレルギー薬やステロイド点鼻薬を使用しています。

以上のこういった治療で効果が得られない場合、手術治療をおこなっています。特に鼻閉鼻づまりの症状が強い方、薬の服用が難しい方は良い適応になります。近年、アルゴンガスをプラズマ化し、そこに高周波電流を誘導することで組織の凝固を行なう方法が開発され、アレルギー性鼻炎の治療に応用されるようになりました。腫れている下鼻甲介（鼻腔）粘膜を凝固・変性させ、収縮させます。下鼻甲介が収縮することにより、鼻閉が改善し、また、粘膜表層の粘膜分泌腺も凝固・変性させることにより、鼻汁水の量の減少も期待できます。電導性の高いアルゴンガス中の放電は電流密度が低く均一であるため、組織を浅く均一に凝固することができる上、従来使用されてきたレーザーのように灼けすぎて粘膜が炭化したり、灼けすぎて骨壊死を起こしたりする心配がありません。

手術は、局所麻酔薬をしみこませたガーゼを鼻内に挿入する表面麻酔でおこないます。手術時間は10分程度で、術中の出血はほとんどなく、鼻内の熱感、歯のしびれ感が軽度ありますが、強い痛みはありません。

手術後1週間から10日間はかさぶたの付着や、反応性の粘膜の腫れのため、鼻閉が増悪することがありますが、一時的なものなので、次第に改善します。

この手術は根治治療ではありません。アレルギーが治らなければ、凝固・変性した粘膜はまた再生して元の粘膜に戻るため、次第に効果がなくなってきます。再度症状が出てきて悪くなったら、この治療を繰り返し行うことができます。ただし鼻中隔彎曲症がある方は、下鼻甲介粘膜の焼灼だけでは十分効果が出ないので、鼻中隔矯正術をあわせて行う必要があります。



アレルギー性鼻炎で鼻水、鼻づまりでお困りの場合は、一度ご相談ください。

「投書箱から」

当院では投書箱を設置して、「皆様の声」として皆様からご意見、苦情をお聞かせくださるようお願いしております。いただいた投書に対する回答は、1階会計窓口後方の掲示板に掲示しております。

今回、7月分の投書の中から一通をご紹介します。

「皆様の声」

各室に冷蔵庫を入れてほしい。ほかの病院には各室に冷蔵庫が入っています。これから夏に向っていくので、何でも物が悪くなるので、一つ部屋に入っていれば便利だと思う。病気で足も悪いので、休憩所まで歩いてくるのは大変だと思います。

休憩所にタオルふきをおいて下さい。ないと困ります。



病院からの回答

投書をありがとうございます。
総務課長及び会計課長から回答いたします。

1 各病室への冷蔵庫の設置について

各病室への冷蔵庫の設置につきましては、予算などの関係もあり患者様すべての要望にお答えすることができていないのが現状です。

冷蔵庫をご利用される患者様は、ディルूमに冷蔵ロッカーを設置しておりますのでご利用下さい。(料金は1日100円となっております。)

2 タオル拭き（布きん）の設置について

ご記載の場所は、病棟のディルूमのことと推察いたします。ディルームのテーブルは病棟の担当者が1日3回ほど拭き掃除をしております。布きんは衛生管理上置いておりません。汚れている場所がございましたらナースステーションにお声を掛けていただきますようお願いいたします。

連携医療機関のご紹介

医院紹介

豊田医院 院長 豊田 宏

【当院の紹介】

平成13年9月石橋交差点の北側に、新潟労災病院外科に30年勤務した父が開業しました。当初は外科・内科・リハビリ科でしたが、平成14年6月から私に加わり、整形外科・麻酔科（ペインクリニック）を標榜しました。現在は父が病気療養のため医師1人体制で診療をしております。整形外科の診療が中心ですが、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの内科疾患や湿疹などの皮膚疾患までの診察も希望をする患者さんも多く、地域のかかりつけ医として専門外の知識を身につけるべく、日々努力をせざるを得ない状況です。また、電気治療などのほかにも、星状神経節ブロックや硬膜外ブロックなども施行しています。



【併設施設の紹介】

当院の南側に運動療法施設「とっぴい健康倶楽部」が併設されています。特定保健指導認定施設であり、生活習慣病の運動療法はもちろん、高齢者の筋力強化のトレーニングや小児肥満の対策を行っています。施設内ではマシンを用いたサーキットトレーニングや、スタジオを利用した転倒予防教室や健康体操教室などが行われ地域の皆様に好評をいただいております。ぜひ、肥満や糖尿病の患者さんの運動療法や高齢者の介護予防にお役立ていただきたいと思います。

【新潟労災病院との連携】

手術が必要な患者さん、入院が必要な患者さん、詳細な検査が必要な患者さんなどが来院されます。診療所での診断や治療に限界を感じることも多く、各科の先生に直接お電話させていただいたり、紹介状を持参して外来受診することもあります。早く紹介患者さんを引き受けていただいております。非常に感謝しております。車で5分ほどしかかからない立地と、各科の専門の先生方の在籍を心強く感じております。今後も適切な状況での紹介が可能になるよう努力したいと思っております。患者さんがさらに有益な治療を受けられるために、新潟労災病院での得意分野の治療方針や専門分野での積極的な手術などの情報提供をいただければ幸いです。

【最後に】

新潟労災病院の各科の先生方やスタッフの皆様には日頃から大変お世話になっております。勤務医の過剰労働や地域医療の崩壊などが話題になりつつあり、医療を取り巻く環境がますます厳しくなる一方、病診連携がさらに重要になってくることと思っております。これからもよろしく願いいたします。



私たちの職場 4階西病棟

4階西病棟は、脳外科と開放病床の病棟で、優秀な医師4名と美女・美男？の看護師23名、誰よりも元気な看護補助者1名のスタッフからなる元気な・明るい活気ある職場です。

医師との信頼・協力体制のもと、24時間万全な状態でベットを確保し、救急患者様の対応ができるような体制を整えて看護を行っています。

緊急の手術・治療がスムーズに行えるよう、受け持ち看護師を中心にチーム全体で援助しています。また突然の発症に戸惑う家族に対して労いの言葉がけを忘れず、精神的な支えになれるよう毎日ケアを行っています。

不幸にして強い後遺症を残された方に対しても、継続受持ち制をとり、入院早期から退院調整に取り組み、患者様・家族の思いに近づけるよう、安心してスムーズに退院できるよう支援しています。

スマイル&スマートをモットーに患者様にとって最も良い、そして適切な看護を日夜考え、同じ方向に向かって日々看護していきたいと考えています。そして、専門性の高い・高度な医療を目指し、活気ある4西病棟でありたいと思っています。



一日看護師体験行われる

8月6日(木)、当院で20名の高校生を対象に一日看護師体験が行われました。この催しは、県看護協会の主催により、高校生が看護に対する認識と理解を深め、進路の選択に当たって看護を志す動機付けの一助とすることを目的に毎年行われるもので、今年も病院見学に続き、患者様の食事介助や洗髪などの実習が行われました。この中から、明日の日本の医療を担う人たちが出てくることを期待しています。

平井看護部長の話に真剣に耳を傾ける高校生の皆さん



9月 一日ドック等の予約状況

平成21年8月24日現在

項目	日にち																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
特定健診	×	×	×	×			-	×	×	○	○			-	×	×	×	×		
一日ドック	×	×	×	×			-	×	×	×	×			-	×	×	×	×		
女性専用外来	-	-	-	-			-	-	-	-	-			-	○	-	-	-		
睡眠時無呼吸外来	-	-	-	-			×	-	-	-	-			×	-	-	-	-		
禁煙外来	○	-	-	-			-	○	-	-	-			-	○	-	-	-		

項目	日にち									
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
特定健診				○	×			-	×	×
一日ドック				○	×			-	×	×
女性専用外来				-	-			-	-	-
睡眠時無呼吸外来				-	-			○	-	-
禁煙外来				-	-			-	○	-

○予約可能 ×空き無し

* お申込み・お問い合わせ 空き状況等をご確認の上お申し込みください。

医事課医事係 小松 TEL025-543-3123 内線 1233



一日ドック検査項目

●基本検査 42,500円(税込)

項目	内容	項目	内容
身体計測	身長 体重 BMI(体格指数) 腹囲	生化学	総蛋白 アルブミン 総ビリルビン クレアチニン 尿酸
生理	血圧(2回) 心電図 心拍数		総コレステロール 中性脂肪 HDLコレステロール LDLコレステロール
	眼底検査(両眼) 眼圧検査 視力検査		GOT GPT γ-GTP ALP
	聴力検査		空腹時血糖値 HbA1c
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血 PH 比重	血球	赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値 MCV MCH MCHC
胸部 腹部	胸部X線		白血球数
	胃内視鏡(経鼻内視鏡) 腹部超音波		血小板数
便	便潜血(2回分)	血清	CRP
診察	内科診察 質問 情報提供		血液型(ABO) 血液型(Rh)

●オプション検査

項目	内容	金額(税込)
睡眠時無呼吸検査 (要予約)	強いいびき、昼間の眠気、睡眠中に呼吸が止まるなどの不安をお持ちの方にぜひおすすめします。	5,250円
内臓脂肪測定検査	CT検査にてへそのまわりの皮下脂肪と内臓脂肪を直接測定するものです。	3,150円
肺がんCT検査	肺がん、アスベスト(石綿)健康被害の有無等を調べるのに最も有効です。喫煙をやめられない方、肉親にがんの人がいる方はとくにおすすめします。	9,000円
乳がん検査	乳腺の触診とX線撮影のセットです。40歳を過ぎたら2年に1回は検査を受けましょう。	6,000円
前立腺がん検査	血液検査でPSAを測定します。50歳以上で頻尿や排尿困難な方におすすめです。	1,800円
子宮がん検査 (要予約)	診察と子宮の入口である子宮頸部の細胞を採取して検査します。	3,500円
腫瘍マーカー検査	胃がん、大腸がん、膵がん、肝がんなどを調べる血液検査です。	3,050円
骨密度検査	ダイエットの経験のある方、骨が折れやすくなる骨粗鬆症が気になる方におすすめします。	3,600円
肝炎検査	B型肝炎、C型肝炎ウイルスによる感染の有無を調べます。	2,260円
HIV検査	エイズの感染の有無を調べるものです。	1,370円
頸部超音波検査	頸動脈の動脈硬化の有無を調べるもので、めまいやふらつきなどの症状のある方、高血圧、血糖値の異常が続いている方におすすめします。	3,675円
甲状腺機能検査	頸部前面の甲状腺の腫れが疑われる方、手のふるえ、動悸などの症状のある方におすすめします。3種類の甲状腺ホルモンを測定します。	3,675円



散歩道



《医療におけるゼロ・サム競争》

健全な競争は、商品やサービスの価格当たりの品質を改善し、消費者にとっての価値を高める。価値を向上させる競争は生産的であり、消費者と優良な企業の双方にメリットがある。しかしパイを拡大するのではなく再分割するに過ぎない「ゼロ・サム競争」では、誰も勝者になれず、消費者にも何のメリットもないことが多いという。医療で競争がうまく機能しないのは、患者に提供する医療の価値に重点を置かずに、ゼロ・サム競争となっているためであり、そのために生ずる不要なコストによって医療の価値が損なわれているためである（マイケル・E・ポーター：医療戦略の本質）。ゼロ・サム競争の弊害は米国医療で実証済みだが、わが国にもみられる。無理に診療科を増設したり、単に競争相手の戦略を模倣したりすることで、高額機器や職員の重複を来し、非生産的な状況を招いている。ゼロ・サム競争から早く脱却して、患者にとっても医療者にとってもメリットのある健全な競争、すなわち診療実績を競い合うシステムを構築したいものである。

(K. S)

